

H 5 北エリア堰からの堰内雨水漏えいについて

< 経緯 >

9月9日、汚染水タンクエリアを当社社員がパトロールしていたところ、10時40分、H 5 エリア北側のH 5 N - B 3 タンク脇の堰継ぎ目コーキング部からの堰内雨水漏えいを発見した。

< 時系列 >

- 9 / 9 7時40分 パトロールで堰からの漏えいのないことを確認
- 9 / 9 10時40分 パトロールで内堰からの雨水の漏えいを発見(鉛筆の芯2本程度)
- 9 / 9 10時45分 H 5 北エリア外堰排水弁を閉止、現場確認実施
- 9 / 9 11時24分 H 5 H 6 エリアへの堰内水移送開始
- 9 / 9 11時31分～50分 土嚢、ドレンパン設置完了
- 9 / 9 12時02分 漏えい部位内側より詰め物処理実施。
これにより漏えい拡大防止措置完了(2滴 / 1秒に減少)
- 9 / 9 13時59分 外堰の雨水回収終了

< 堰からの漏えい量 (推定) >

漏えい状況：鉛筆の芯2本程度：14.4 (L / h)

漏えい時間：7時40分～12時02分

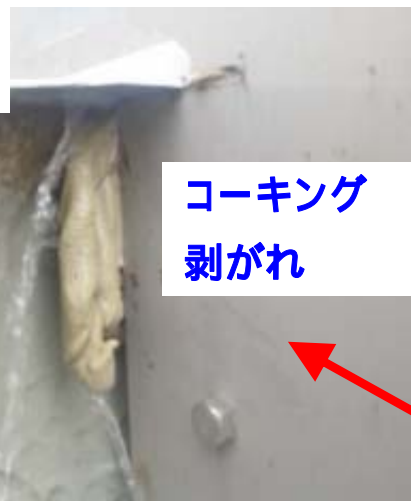
漏えい量：約63L

C排水路の連続側溝モニタにおいて、漏えい前後での有意な変動はなし

< 発生場所 >

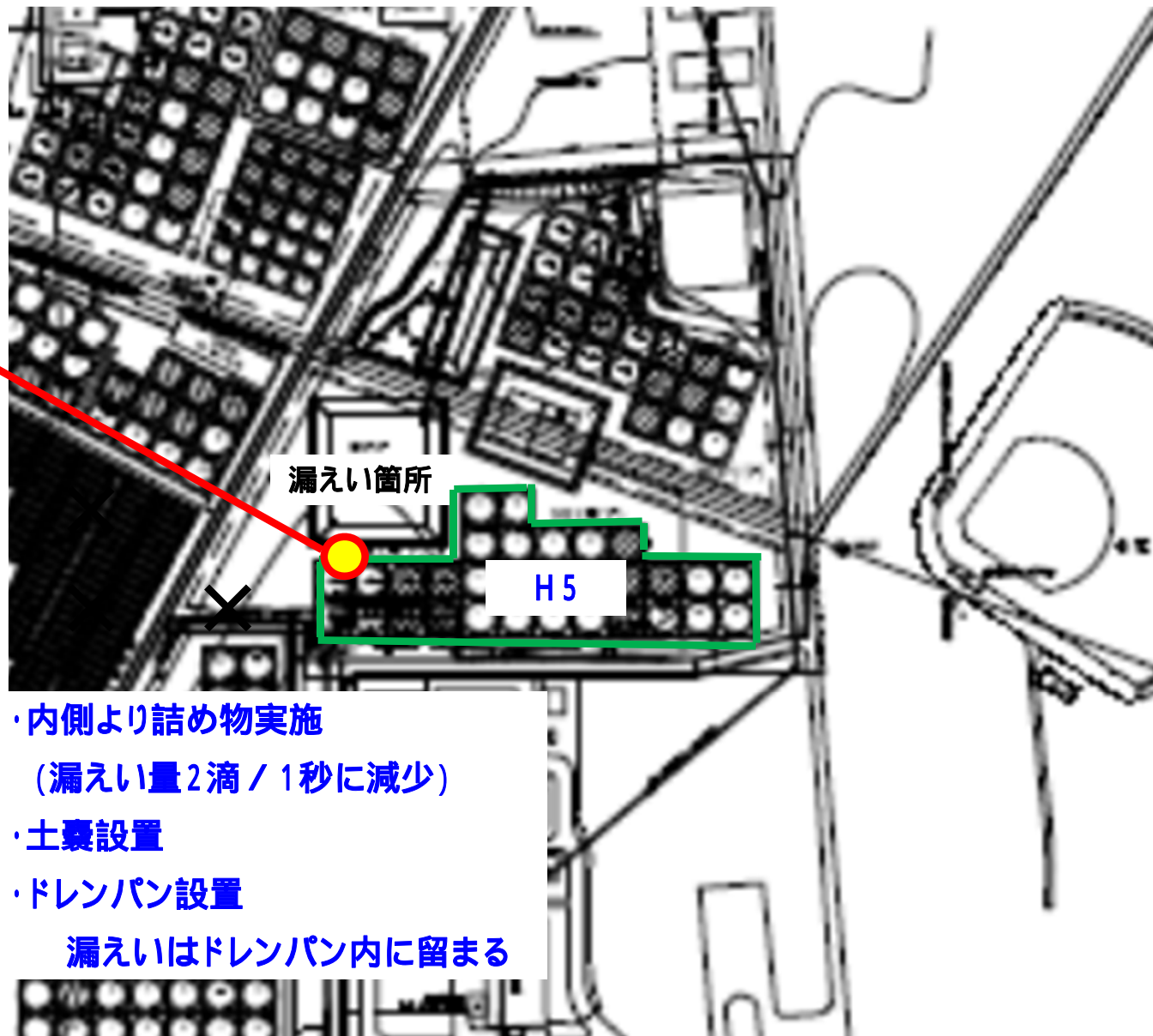
漏えい状況

(鉛筆の芯2本程度)



コーキング
剥がれ

応急処置後



漏えい箇所

H5

- ・内側より詰め物実施
(漏えい量2滴 / 1秒に減少)
- ・土嚢設置
- ・ドレンパン設置
漏えいはドレンパン内に留まる